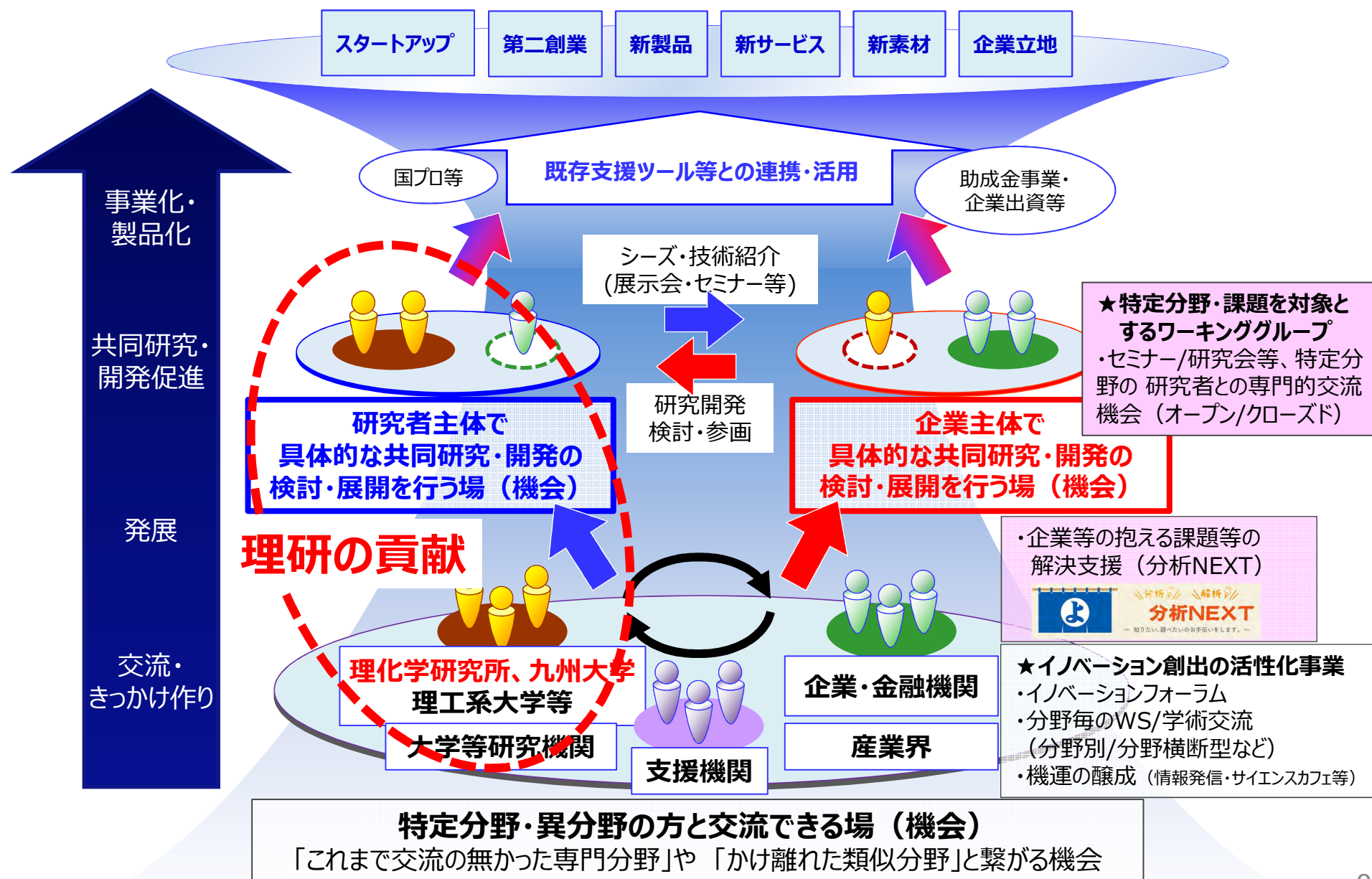




*かけ離れた類似分野：表面的には違って見えるが、深層構造が似ている分野

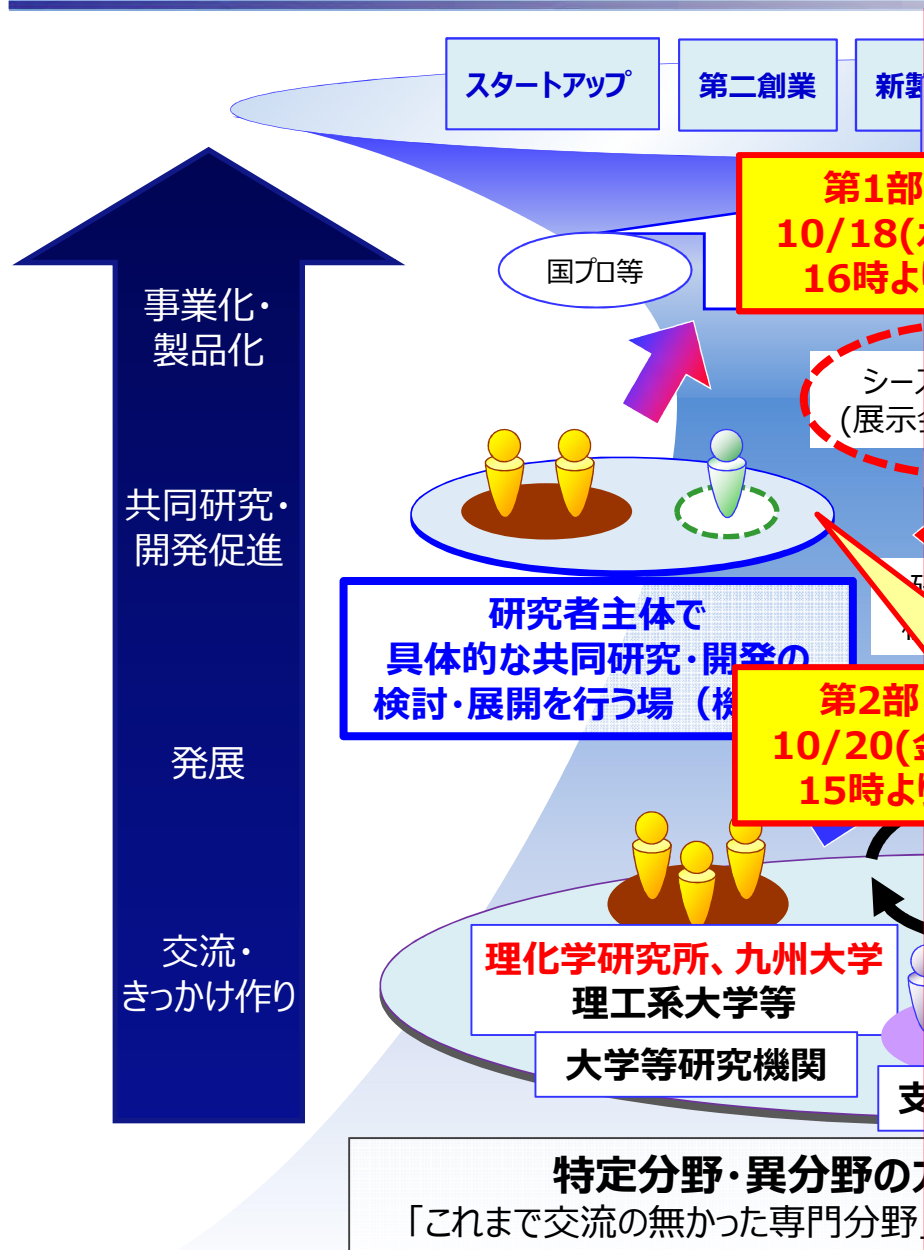
理化学研究所、九州大学、福岡市による三者連携のもと、福岡市が推進する福岡・九州発のイノベーション創出のための仕組みの構築に向けて、「理研×九大×福岡市イノベーションフォーラム」を開催。

- 日時：2017年3月30日
- 場所：西鉄グランドホテル 鳳凰の間
- 主催：福岡市、国立大学法人九州大学、国立研究開発法人理化学研究所
- 共催：公益財団法人九州先端科学技術研究所、公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構
- 協力：福岡市産学連携交流センター指定管理者（西鉄ビルマネージメント株式会社）
- 後援：九州経済産業局、一般社団法人九州経済連合会、福岡商工会議所、福岡地域戦略推進協議会、福岡経済同友会

主催者 挨拶	福岡市 経済観光文化局 理事 合野 弘一 氏
	理化学研究所 科学技術ハブ推進本部 科学技術ハブ推進室長 <u>鈴木 隆 氏</u>
	九州大学 工学研究院 教授 山田 淳 氏
講演 1	○エネルギー変換デバイスの分子界面におけるエネルギー移動・変換の実空間観測 理化学研究所 K i m表面界面科学研究室 主任研究員 <u>金 有洙 氏</u>
講演 2	○界面制御による有機 E Lデバイスの飛躍的な耐久性の向上 九州大学 工学研究院 主幹教授 安達 千波矢 氏
講演 3	○健康・医療産業振興に必要な材料技術－基礎研究から製品化までの道のり－ 九州大学 先端物質化学研究所 教授 田中 賢 氏
取組紹介	○イノベーション創出に向けた新たな取り組み 九州先端科学技術研究所 イノベーション推進室 産学連携C 山本 竜広 氏
講演 4	○ピコ精度を目指す超精密・超微細加工の方向性と可能性 理化学研究所 大森素形材工学研究院 主任研究員 <u>大森 整 氏</u>
講演 5	○超精密加工技術による加工の高度化と将来加工プロセスの構築 九州大学 工学研究院 教授 黒河 周平 氏
講演 6	○ナノ構造デザインによる物質合成制御や新しいエネルギー変換材料への展開 九州大学 カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 准教授 藤川 茂紀 氏
取組紹介	○課題解決型－よろず相談『分析 N E X T』 九州先端科学技術研究所 専務理事 川畑 明 氏
講演 7	○九州大学学術研究都市づくりについて 九州大学学術研究都市推進機構 産学連携主幹 岩重 英治 氏
閉会挨拶	九州先端科学技術研究所 所長（九州大学 特別主幹教授） 新海 征治 氏







モノづくりフェア2017セミナー「超精密加工の最前線」のご案内



超精密加工の最前線 (1)

超精密加工・計測技術による加工の高度化

クロハラ シュウヘイ 黒河 周平 教授 (九州大学 工学研究院 機械工学部門)

日時: 10月18日(水) 16:00-16:45 場所: マリンメッセ福岡2F セミナー会場C (定員42名)

最近の電子デバイスでは、高速化・高集積化と集積回路の素子・配線の微細化の進行により、技術的・コスト的な限界が近づいています。そのため、別の観点から、三次元デバイスを始め、省エネルギーに貢献するパワーデバイスや新規MEMS等の研究開発が進められています。これらの次世代電子デバイスは、従来のSi(シリコン)に替わる新しい材料・基板を用いており、新しい加工技術が必要とするものです。特にSiC(シリコンカーバイド)・GaN(窒化ガリウム)・ダイヤモンド等の優れた性能を有する基板は、極めて硬く化学的にも安定しているため、その加工技術にはブレークスルーを必要とします。

本セミナーでは、電子デバイスの発展を支える製造プロセス、特に、超精密化学的機械研磨(CMP)技術を利用した高能率・高品位加工プロセスと、3D-ICに必要な応用技術など、将来の加工プロセスの構築を目指した事例を幅広く紹介します。



超精密加工の最前線 (2)

ナノからピコ精度へ向かう超精密加工テクノロジー

オサダ セイジ 大森 整 主任研究員 (理化学研究所 大森素形材工学研究室)

日時: 10月20日(金) 15:00-15:45 場所: マリンメッセ福岡2F セミナー会場C (定員42名)

最先端の光学機器や計測機器の性能を決定付ける光学部品やセンサーは、心臓部品(クリティカルコンポーネント)であり、機器に求められる性能に応じて、一層高い精度が求められます。こうした背景のもと、これまで電解インプロセスドレーシング(ELID: エリッド)研削やイオンショットドレーシング法をベースとした超精密、ナノ精度機械加工プロセスの研究を進めてきました。

本セミナーでは、超精密加工事例を中心に、ナノを超える「ピコ」精度を目指した超精密加工テクノロジーの構築についてご紹介します。

■参加費: 無料 (モノづくりフェア2017ホームページより、事前来場登録を行っていただくか、展示会ご招待券をお持ちいただく必要があります)

■申込方法: 展示会ホームページよりお申し込み下さい。申込期限終了後は、下記お問合せ先までご連絡下さい。
<http://www.nikkanseibu-eve.com/mono/seminar/>

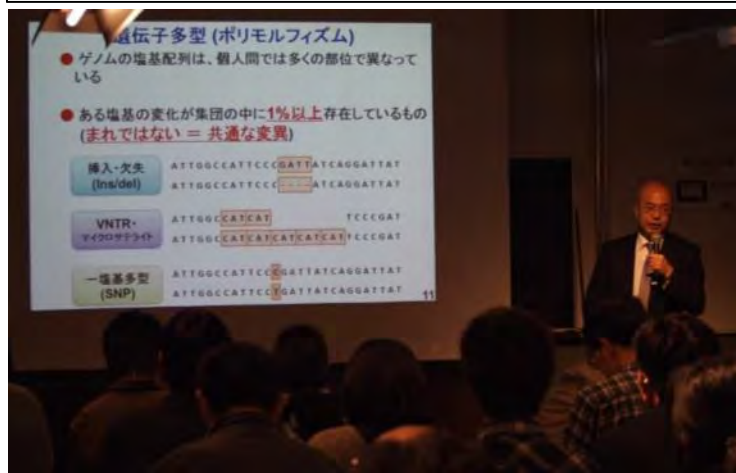
■主催・お問合わせ先: 公益財団法人九州先端科学技術研究所 (ISIT) 産学官共創推進室
TEL: 092-805-3810 E-mail: mono2017@isit.or.jp

◆理研よこはまサイエンスカフェ

日時：2017年12月1日

場所：福岡市スタートアップカフェ

概略：延田泰誠先生（統合生命医科学研究センター ファーマコゲノミクス研究グループ）による「クスリを上手に使うための遺伝子検査」を主題とした 理研よこはまサイエンスカフェの福岡初開催。



開催の様子



理研 × 九大 × 福岡市の3者連携の発展させてイノベーションの創出機能を一層強化

- ・第五期科学技術基本計画において世界に先駆けた「超スマート社会」の実現(Society 5.0)などとともに「イノベーション創出に向けた人材、知、資金の好循環システムの構築」の重要性を指摘。
- ・理研第四期中長期計画が平成30年4月より開始。科学技術イノベーション創出のための共創機能の強化を主要な柱の一つとして検討中。
- ・その中で大学等における科学技術ハブ機能の形成及び強化とともに、自治体及び関連団体等との連携により、研究成果の社会導出等を促進し、地域産業の活性化へ貢献。